

名草弁天～織姫神社山行報告

【山行日】 2017年 3月 18(土) 晴れ

【集 合】 野木町島田宅 AM 6:00

【費 用】 マイカー1台 : 800円

【メンバー】 CL:鈴木、 大西、大久保、
梶内、島田、津佐、福田、藤原

【コースタイム】岩舟支所 6:00＝織姫公園
P6:30/6:40＝名草弁天P 7:00/7:20～藤坂峠
8:30～馬打峠 10:00～浄因寺 11:00～石尊山
11:45/12:15～大岩毘沙門天 13:00～両崖山
14:05/14:15～織姫神社P 15:30/15:40＝
岩舟支所P 16:30



GWの雪山や夏山山行に向けて、ロングコースのトレーニング山行を計画した。



マイカー2台に分乗し、織姫公園 P に1台をデポし名草弁天駐車場に向かった。名草弁天入口の駐車場に車を止め、トイレを済ませストレッチを行い出発する。駐車場から一の鳥居をくぐって巖島神社に向かい、200m 位先を道標に従って左折し藤坂峠に向かう。杉林の中、沢沿いの道を進み、丸太の階段を上るとベンチとテーブルがある尾根に着き休憩する。衣服調整と水分補給をし、これからのロングコースに備える。

ここからは南に向かって進み、自然林の尾根を気持ちよく歩いて行く。

ピークをいくつか越え、大きく下って道路に出た所が藤坂峠。道路を左に少し歩き、直ぐに急な階段を登り返す。アップダウンを繰り返しながら尾根を歩き、途中のベンチで小休止し、デコポンを食べ水分を補給する。ここからも急登・急降下が連続し、ベンチとテーブルがある387.9mピークで休憩をとる。さらに小さなアップダウンを繰り返しながら下って行き、馬打峠で道路に降り右に100mほど道路を歩き再び山道に入る。杉林の尾根を進み行道峠への道を右に分け、下って行くと林道に出る。林道を左に400mほど進み、案内に従って橋を渡り右に進むと浄因寺の駐車場に着く。杉の大木に囲まれた石段を登って行くが、アップダウンを繰り返してきた足には辛い登りだ。石段を登り切り、寺のぬれ縁に腰かけて体を休める。



寺の脇からハイキングコースを進み、不明堂の前から振り返ると「関東の高野山」言われる絶



景が見られる。さらに短い急坂を登り切った左側が、四十九院涅槃台で50cmほどの寝釈迦が横たわっている。奥のベンチとテーブルで休憩し、リンゴや菓子を食ベエネルギーを補給する。ハイキングコースに戻り、支尾根を登ると仏法僧峠で主稜を南に進むと石尊山見晴台に着く。東屋とベンチ、テーブルがあり、展望も良いのでここでランチタイムとする。天ぷらうどんとおにぎりを食べ、デザートとお茶を飲んだら出発する。平坦な山稜を南にたどるとベン

チとテーブルがあり、眺望が良い剣ヶ峰に着く。ここから檜林の中を九十九折れに下って行くと車道に出て、右に車道を進み西公園駐車場でトイレ休憩する。少し戻って右に下ると大岩毘沙門天の境内に入る。本堂前の階段を降りて車道を左に5分ほど進み、道標に従って左の山道に入り、登り切った所が274.4mの四等三角点があるピークだ。ここからいくつかアップダウンを繰り返し、切通しの車道に出る。車道を横切り向かいの山道に入り、急な階段を上ると地藏尊がある分岐に着く。分岐を直進しピークを2つ越え、さらに急な木の階段を上ると両崖山へ着く。シイの大木やタブの木に覆われ、菅原道真公を祭った天満宮が鎮座する。ベンチで最後の休憩を取り、K内さんお手製の草餅をいただき我輩とT佐さんは先行して、車回収に向かう。織姫公園に着き、デポした車で名草弁天の駐車場に向かう。名草弁天で車を回収し、織姫神社の駐車場に着くと丁度皆さんが到着した。靴を履きかえトイレを済ませ帰路につく。途中、アグリタウンの直売所に寄り、お土産を買い無事に岩舟支所に帰着した。

皆さん疲れた様子だったが、ロングコースを歩き切り大きな自信を得られた山行だった。